

# 地域資料とは

愛知県図書館の「地域資料」とは、愛知県と愛知県に關係の深い地域に関する資料を指します。従来は「郷土資料」と呼ばれ、郷土の過去のことがらについて記された資料が中心でしたが、愛知県の現在や、将来の問題などに関する資料も含め、「地域資料」としています。行政資料、地図、市町村史誌、愛知県人の伝記や著作、雑誌など幅広い資料の収集、保存に努めています。

## 地域資料エリア

地域資料エリアは3階フロアの西側にあり、9つの書架と、地図コーナー、展示コーナーで構成されています。

地域資料は、散逸を防ぎ後世まで永く利用していただくため、館外貸出を制限しています。貸出用に同じ本を一般図書として受け入れている資料もあります。

### 地域資料エリア MAP

書架番号

- ↓
- ① 宗教・歴史（愛知県全般、三河）
  - ② 歴史（三河、尾張）
  - ③ 伝記・地理・政治・議会
  - ④ 行政・法律・経済
  - ⑤ 財政・統計・労働・社会・教育
  - ⑥ 風俗・軍事・自然・医学・工業
  - ⑦ 環境・工学・産業・農業・園芸
  - ⑧ 林水産業・商業・運輸・芸術・スポーツ
  - ⑨ 言語・文学・雑誌・参考図書

展示  
コーナー

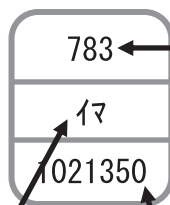
地図コーナー

### 本の並び方

地域資料は、3階の①番～⑨番の書架に、分類番号順に並んでいます。

おおよその配置は、左図の通りです。分類の仕方は、一般の図書とほぼ同じですが、必要に応じて改編しています。地域資料の背には、紫色のラベルが貼ってあり、一般の資料と区別できます。

#### <ラベルの見方>



#### 分類番号

本の内容を示しています。

\* 検索システム上では、地域資料には分類番号の頭に「A」をつけて識別しています。検索結果やレシートの表示は「A783」になります。

#### 著者記号

通常、著者名の頭文字を用います。

本の受入順に機械的に付与される番号です。